

作成日 2002年 12月 19日

改訂日 2016年 8月 16日

※本製品は固形物であり、SDS対象外となりますので、
本データは参考としてご使用ください。

安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

製品名 : シールテープ
社内製品コード : R50356, R50356C
会社名 : アサダ株式会社
住所 : 愛知県犬山市大字羽黒新田字一本桧1の1
担当部門 : 研究開発部
電話番号 : 0568-67-3773
緊急連絡電話番号 : 0568-67-3773
FAX番号 : 0568-67-3785
メールアドレス : sales@asada.co.jp
推奨用途及び使用上の制限 : パイプの気密 これ以外の用途に使用しないこと。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : すべて、区分外・分類できない・分類対象外のいずれかである。
健康に対する有害性 : すべて、区分外・分類できない・分類対象外のいずれかである。
環境に対する有害性 : すべて、区分外・分類できない・分類対象外のいずれかである。

GHSラベル表示

絵表示 : なし
注意喚起語 : なし
危険有害性情報 : なし
注意書き : 安全対策

- ・目に入れないこと。
- ・飲みこまないこと。
- ・子供の手の届かないところに保管すること。

応急措置

- ・皮膚に付着した場合：特に害はない。
- ・目に入った場合：テープ型の成型品であり、通常の作業下で目に入る
とは考えにくい。誤って目に入れた場合、直ちに清浄な水で15分以上
洗眼し、医師の診断を受ける。
- ・飲み込んだ場合：テープ型の成型品であり、通常の作業下で口にする
とは考えにくい。誤って誤飲した場合、可能であれば吐き出させる。
また直ちに医師の診断を受けること。

保管

- ・（直射日光を避け、）室温で保管すること。
- ・子供の手の届かない場所に保管すること。

廃棄

- ・法令に従い適正に処理すること。
- ・不明な場合は購入先に相談し処理すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
 化学名または一般名・化学特性（化学式）・製品の構成成分及び含有量・CAS No.・危険有害成分の情報は下記にまとめている。

成分（化学名や一般名）	含有量%	C A S No.	P R T R 法	安衛法通知 対象物質
ポリテトラフルオロエチレン（PTFE）	100	9002-84-0	該当しない	該当しない

化学式または構造式 : $(C_2F_4)_x$
 国連分類 : 該当しない

4. 応急処置

目に入った場合 : テープ型の成型品であり、通常の作業下で目に入るとは考えにくい。誤って目に入れた場合、直ちに清浄な水で15分以上洗眼し、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 : 特に害はない。

吸入した場合 : テープ型の成型品であり、通常の作業下で目に入るとは考えにくい。

飲み込んだ場合 : テープ型の成型品であり、通常の作業下で目に入るとは考えにくい。誤って誤飲した場合、可能であれば吐き出させる。また直ちに医師の診断を受けること。

急性症状及び遅発性症状の
 もっとも重要な兆候及び症状 : データなし

5. 火災時の措置

消化剤 : 粉末・二酸化炭素・泡・乾燥砂

使ってはならない消化剤 : データなし

特有の危険有害性 : 高温下において、熱分解により有毒なガスが発生する。

消火方法 : 火災には、粉末、二酸化炭素、泡などの消化剤を用いる。高温下では有毒なガスが生じるため、消火にあたる者は必ず全面マスクのついた自給式呼吸器を着用すること。危険でなければ火災区域から本製品を移動する。

消火を行う者の保護 : 消火を行う者は、防護服および全面マスクのついた自給式呼吸器を必ず着用する。消火作業は風上から行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 本製品は固体なので、該当しない。

保護具及び緊急時措置 : 本製品は固体なので、該当しない。

環境に対する注意事項 : 本製品は固体なので、該当しない。

封じ込め及び浄化の方法 : 本製品は固体なので、該当しない。

及び機材

二次災害の防止策 : 本製品は固体なので、該当しない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 該当しない。

注意事項 : 本製品は通常環境下にて推奨された用途のみに使用すること。本製品は加熱してはならない。通常想定される環境下ではまずありえないが、260℃を超える環境下で本製品を使用しないこと。

安全取扱注意事項 : 本製品を扱う場所およびその近くで喫煙をしないこと。

保管

技術的対策 : 該当しない。

保管条件 : 直射日光や熱を避け、室温で保管すること。高温場所で保管しないこと。保管場所で喫煙をしないこと。

8. 曝露防止および保護措置

管理濃度 : 未設定

許容濃度 : ACGIH TLV-TWA 未設定
ACGIH TLV-STEL 未設定

設備対策 : 通常環境下で使用する分には必要ない。万が一本製品が260℃以上になる可能性がある環境下では、換気を行うこと。

保護具

呼吸用保護具 : 通常環境下で使用する分には必要ない。万が一本製品が260℃以上になる可能性がある場合、全面マスクのついた自給式呼吸器を着用すること。

手の保護具 : 通常環境下で使用する分には必要ない。

眼の保護具 : 通常環境下で使用する分には必要ない。

皮膚及び身体の保護具 : 通常環境下で使用する分には必要ない。

衛生対策 : 本製品を扱う時に、喫煙をしないこと。

9. 物理的および化学的性質

外観

(物理的状態、形状、色) : 白色の固体

臭い : 無臭

融点・凝固点 : データなし

沸点 : データなし

引火点 : データなし

爆発限界 : データなし

蒸気圧 : データなし

蒸気密度 : データなし

比重 : データなし

溶解度 : 水に不溶

n-オクタノール／水分係数 : データなし

自然発火温度	: データなし
その他のデータ	
動粘度	: データなし
流動点	: データなし

10. 安定性および反応性

化学的安定性	: 常温では安定と考えられる。高温下では、260℃でわずかな分解が始まり350℃以上で分解が進行する。
危険有害反応可能性	: 高温下において、熱分解により有毒なガスが発生する。
避けるべき条件	: 260℃以上の高温環境下を避ける。
混合接触危険物質	: データなし
有害な分解生成物	: 常温で分解なし。260℃以上の高温環境下では人・動物に有害なガスが発生する。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	: 分類できない データなし
急性毒性（経皮）	: 分類できない データなし
急性毒性（吸入：ガス）	: 分類対象外 本製品は固体である。
急性毒性（吸入：蒸気）	: 分類対象外 本製品は固体である。
急性毒性（吸入：ミスト）	: 分類対象外 本製品は固体である。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 分類できない データなし
目に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性	: 分類できない データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 分類できない データなし
生殖細胞変異原性	: 分類できない データなし
発がん性	: 分類できない 4フッ化エチレン樹脂は、IARC(1987)の試験において評価ランク3 (ヒトに対する発がん性について分類できない)であった。
生殖毒性	: 分類できない データなし
特定標的臓器毒性（単回曝露）	: 分類できない データなし
特定標的臓器毒性（反復曝露）	: 分類できない データなし
吸引力呼吸器有害性	: 分類できない データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性（急性）	: 分類できない データなし
水生環境有害性（長期間）	: 分類できない データなし
オゾン層への有害性	: 分類できない データなし
移動性	: データなし
残留性/分解性	: データなし
生態蓄積性	: データなし
他の有害情報	: データなし

1 3. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 内容物/容器は国際・国・都道府県・市町村の規則に従って廃棄すること。事業者は産業廃棄物を都道府県知事の認可を受けた産業廃棄物処理業者、又は地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
- 汚染容器及び包装 : 内容物/容器は国際・国・都道府県・市町村の規則に従って廃棄すること。事業者は産業廃棄物を都道府県知事の認可を受けた産業廃棄物処理業者、又は地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
- その他 : 本製品を処分する場合、廃プラスチック類として処理する。本製品は加熱により複数の有毒な生成物を生じる。そのため、廃棄の際は可能な限り埋立処分により処分すること。焼却処分の際は、本製品がフッ素樹脂であることを十分に伝達・理解する。また国際・国・都道府県・市町村の規則を遵守し、適切な設備と条件の下で処分を行うこと。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

UN No. : 国連番号 該当なし

陸上規制情報 : 該当なし

海上規制情報 : 該当なし

航空規制情報 : 該当なし

国内規制

陸上輸送情報 : 消防法 非危険物

海上輸送情報 : 船舶安全法 非危険物（個別運送とバラ積み運送に於いて）

航空輸送情報 : 航空法 非危険物

輸送の特定の安全対策 : 火気に近づけないこと。本製品が260℃以上になる環境を避けること。

及び条件

その他 : その他関係法令の定めるところに従う。

1 5. 適用法令

消防法 : 該当なし

労働安全衛生法 : 該当なし

海洋汚染防止法 : 該当なし

船員労働安全衛生規則 : 該当なし

毒物及び劇物取締法（PDSCL） : 該当なし

化学物質管理促進法（PRTR法） : 該当なし

下水道法 : 該当なし

廃棄物処理法 : 該当なし

水質汚濁防止法 : 該当なし

1 6. その他の情報

- 参考文献 : 経済産業省「事業者向けGHS分類ガイドンス」
日本化学工業協会「安全データシート(SDS)作成についての手引き」

- 改訂日時および改訂情報 : 改訂03 2016年8月8日
GHS分類における情報の記載・追加
並びに大幅な改訂
- 本SDSで使用される用語 : ACGIH - 米国産業衛生専門家会議 IARC - 国際がん研究機関
PRTR法 - 化学物質管理促進法
SDS - 安全データシート STEL - 短時間曝露限界
TLV - 許容濃度 TWA - 時間加重平均

※注意

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。